

令和元年度事業報告書

社会福祉法人
岸和田市社会福祉協議会

目 次

法人運営事業、善意銀行事業	1
生活福祉資金・小口生活資金貸付事業、共同募金配分金事業	2
地域福祉活動・小地域ネットワーク活動推進事業	3
地域福祉推進事業	4
移送サービス事業、ボランティア活動事業	5
福祉総合センター運営管理事業	7
高齢者ふれあいセンター朝陽運営管理事業	9
権利擁護センター事業	10
地域包括支援センター事業	11
居宅介護予防事業、居宅介護支援事業	12
やすらぎ東光通所介護事業	13
ふれあい朝陽通所介護事業	14
ほっと久米田通所介護事業、障害福祉サービス事業	15
一般相談支援事業・地域生活支援事業	16
生活困窮者自立支援事業	17
コミュニティソーシャルワーカー設置事業	18

【法人運営事業】

法人の健全運営のため、理事会・評議員会の開催を行うとともに、各種会議の開催、調査などを行いました。

(1) 諸会議の開催

①理事会・評議員会の開催（理事会3回、評議員会1回実施）

②正副会長会議（3回実施）

(2) 監事の監査（1回実施）

(3) 事務局体制の強化

プロジェクトチームの編成（福祉まつり、所属長）

(4) 財政基盤の増強

①会員会費制の増強

一般賛助会員 3,754人 4,714,000円

特別賛助会員 272団体 2,475,000円

組織構成会員 16団体 140,000円

②共同募金運動の強化（配分金事業の検討）

(5) 調査・研究事業

①各種アンケート調査の実施

(6) 心配ごと相談所（専門相談の運営）

①司法書士よろず相談 38件 ②行政書士相談 19件 ③FP相談 6件

(7) 車イス貸出事業

(8) 居住支援協議会

【善意銀行事業】

新たな寄付者を開拓し、幅広く寄付を受付けることで寄付文化の醸成を目指しました。

①寄附の受付

（一般寄付35件784,121円、指定寄付58件2,021,645円、物品寄付29件）

②払出し（助成）34件1,686,537円

（マイルーム食材・食料支援）26件679,642円

③事業の啓発（社協だより、ホームページ）

【生活福祉資金・小口生活資金貸付事業】

低所得世帯、障害者世帯、高齢者世帯が地域において安定した生活が送れるよう生活福祉資金貸付による支援を行うとともに、支援が必要な人への総合的な支援が行えるよう、関係機関と連携し、事業を運営しました。

(1) 貸付

①各種貸付金の貸付業務の実施。

総合支援資金 3 件 1,500,000 円、生活福祉資金 28 件 3,068,000 円

教育支援資金 43 件 23,040,000 円、

緊急小口生活資金 17 件 1,514,000 円

(2) 啓発、相談・支援

①関係機関との連携による効率的な運営

(研修会の実施、情報交換の場の設置、修学資金説明会の実施)

②失業や病気など困難を抱える人々の相談・援助活動の実施

【共同募金配分金事業】

地域や企業、学校等で赤い羽根教室を実施する等、共同募金の啓発を行うとともに、新たな募金者の開拓による募金額の増額を目指しました。

(1) 大阪府共同募金会岸和田地区事務局を担当

- ・共同募金の実績額 11,668,885 円

(戸別 5,003,920 円 学校 370,691 円 街頭 661,807 円

法人 2,438,279 円 バッジ 2,255,000 円 その他 939,188 円)

- ・岸和田っ子を地域ではぐくむ居場所づくりの実績額 1,880,139 円

(一口 1,665,929 円 街頭 165,000 円 その他 49,210 円)

- ・岸和田市の未来をつくる課題解決プロジェクト助成金配分審査会
年 2 回開催 (配分詳細はボランティア活動事業に記載)

【地域福祉活動・小地域ネットワーク活動推進事業】

住民が主体となつて行う福祉活動に対し、情報提供や研修等を通じて支援していきました。

(1) 活動支援

①各地区への活動助成 (24 校区、12,000 千円)

②情報提供・組織の整備

地区福祉委員会活動状況

・個別援助活動ネット対象者数 4,857 人、ボランティア 1,331 人

・グループ援助活動参加者数 66,127 人、ボランティア 3,662 人

③きんきゅうキットの交付 (682 人に配布 ※累計 8,275 人)

*対象：高齢者、個別援助活動対象者など

(2) 各種会議・研修会の開催

①地区福祉委員会連絡会の開催 (年 2 回、延べ 163 人参加)

②地域福祉活動研修会の開催 (年 1 回、128 人)

③リビング・子どもの居場所フォーラム (年 1 回、50 人)

(3) 活動啓発

①福祉掲示板の交付 (4 基交付／累計 331 基)

②社協だより・ボランティア情報紙での活動紹介

③電子媒体 (ホームページ・フェイスブック等) による活動紹介

(4) 活動の連携

①地域支援専門職ネットワーク会議の開催 (事務局)

社協地区担当者、CSW、地域包括支援センターが各圏域単位で連携

を図ることを目的に開催 ※ () 内は構成員数

*全体会：年 1 回開催 *都市中核圏域 (17 人)：16 回開催

*葛城の谷圏域 (9 人)：8 回開催 *中部圏域 (7 人)：5 回開催

*北部圏域 (10 人)：7 回開催 *牛滝の谷圏域 (8 人)：9 回開催

*久米田圏域 (8 人)：年 4 回開催

②地区別市民懇談会の開催支援

全住民アンケートの実施、運営委員会の開催のサポートなど、3 地区 (常盤・光明・山滝) へ伴走型支援を行った。

また、久米田圏域では、八木・八木北・八木南校区で住民懇談会を各 2 回開催し、地域の現状や課題等を協議する場をもった。

【地域福祉推進事業】

福祉制度外のサービスの推進、当事者組織の支援、住民へ福祉の理解を深めるための各種事業を実施しました。

(1) 当事者組織支援事業

- ①岸和田市介護者家族の会「みずの輪」の支援及び活動助成
定例のつどい年 17 回開催、延べ 238 人参加
総会（年 1 回 65 人参加） ※会員数 89 人(令和 2 年 3 月末現在)
- ②若年性認知症の本人と家族のつどい「まあるい会」立ち上げ支援
助成金申請書推薦等

(2) 福祉教育推進事業

- ①福祉教育推進校に対する活動支援及び活動助成（小中学校 35 校）
当事者講話・体験学習等 延べ 53 回を活動調整
- ②福祉教育推進校担当者会議の開催 年 2 回、延べ 74 人参加
- ③福祉教育基礎研修会・人権教育研修会を開催 127 人参加
- ④小・中学校に向けた赤い羽根キッズ教室の実施 8 校実施
- ⑤精神保健福祉分野の福祉教育プログラム開発に関するワーキング会議
年 10 回、延べ 87 人参加
- ⑥未来づくり学校推進事業 17 校 23 プログラムに助成

(3) だれもが集えるリビングの推進

- ①3 団体へ助成、6 団体を日本赤十字社岸和田地区へ推薦
- ②だれもが集えるリビング立ち上げ説明会（開催なし）
- ③リビング啓発冊子の作成（5,000 部作成）

(4) 岸和田っ子を地域ではぐくむ居場所づくりプロジェクト

- ①円卓会議の開催（年 3 回 59 人参加）
- ②ボランティア研修（公開講座）の開催（年 3 回、41 人参加）
- ③居場所の開催 17 拠点（延べ 326 回、9,329 人）

(5) 自助具製作事業 製作件数 20 件、相談件数 22 件

(6) 孤立をなくす家屋内リセット事業 1 件調整

【移送サービス事業】

福祉車両を使用し、外出時に車いすが必要な人の外出を支援しました。

- (1) 福祉車両による対象者の送迎（年間 197 件）
- (2) 移送ボランティア養成講座の実施（令和元年度は実施せず）
- (3) 移送ボランティア交流会の開催（年 1 回 8 人）

【ボランティア活動事業】

ボランティアコーディネート及び活動者支援、人材育成・啓発事業等を行います。また、各種関係機関・団体と協働で災害時ボランティア活動支援体制の整備を行いました。

- (1) 各種会議の開催
 - ① ボランティアセンター運営委員会（年 2 回、21 人参加）
 - ② 岸和田バリアブレイクプロジェクト（旧：車いすユーザーも楽しめる岸和田祭実行委員会）（6 回、57 人参加）
- (2) ボランティアコーディネート・ボランティア・市民活動支援
相談件数 来所 3,236 件 電話相談 6,838 件
 - ① ボランティア相談受付（活動希望者・募集希望者）
 - ② 既存の活動実践者の活動支援・協働実践のコーディネート
 - ③ ボランティア連絡会の運営支援
- (3) 人材育成事業
 - ① 傾聴ボランティア講座（年 1 回 3 日間開催延べ 31 人参加）
 - ② ボランティア体験プログラムの実施
（受入施設・団体 68 延べ 172 人参加）
 - ③ 福祉施設ボランティアコーディネーター育成支援
（年 2 回、延べ 16 人参加）
 - ④ ボランティアスタイルきしわだの実施
*プログラムの実施（4 プログラム）
- (4) 調査・研究事業
令和元年度は実施なし
- (5) 広報・啓発事業
 - ① ボランティア情報紙の発行（年 3 回）
 - ② 市民活動ステーションの開催（年 3 回 延べ 710 人参加）

(6) 防災対策事業

①きしわだ災害ボランティアネットワークの開催

(年6回、延べ99人参加)

②災害時市民たすけあい講座(災害VC設置・運営訓練)の開催

(年1回、124人)

③ドローン講習会 年50回、延べ174人参加、12人修了

④屋根上ボランティア講習・啓発活動 年9回

(7) 台風21号被害における災害ボランティア活動

前年度から10月末まで活動を行う。

ニーズ受付430件、活動完了232件、延べ活動者数1,194人)

(8) ボランティア保険の受付

活動保険252件、行事保険819件、非営利有償保険5件

送迎サービス補償:4件

(9) ボランティア・市民活動団体へ助成金の交付

①ボランティア・市民活動団体 24団体 720,000円

②岸和田市の未来をつくる課題解決プロジェクト 11団体 1,900,000円

【福祉総合センター運営管理事業（指定管理者）】

高齢者、障害者を対象に社会参加の機会や場の提供、また、生きがいつくりやふれあい交流の場となるよう、各種講座等を開講しました。

（１）福祉総合センターの運営管理

①貸し室の申し込み受付、施設の維持管理

登録団体 239 団体（減免団体 186 団体、一般有料団体 53 団体）

団体利用状況年間 181,306 人（8,022 回）個人利用状況年間 26,525 人

②敷地の維持管理

③高齢者・障害者の就労実習（体験）受入れ及び営繕業務での就労の場の提供

④利用者アンケートの実施 年 5 回、570 人回答

⑤浴室利用

登録 36 人（男性 15 人、女性 21 人）

197 日運営 751 人（男性 269 人、女性 482 人）

（２）各種教養講座の開催

①福祉センター講座・特別講座の企画（年 6 回、137 人）

②各種講座、相談の実施（年間延べ回数・人数）

料理講座 17 回 243 人、茶道講座 20 回 185 人、華道講座 27 回 416 人

書道講座 30 回 594 人、陶芸講座 36 回 233 人、民謡講座 20 回 386 人

視覚障害者ヨガ講座 9 回 62 人、障害児ねんどあそび講座 4 回 20 人

趣味の園芸講座 9 回 71 人、趣味のちぎり絵講座 9 回 127 人

（３）各種大会、クラブ活動の支援

①各種大会の開催（囲碁大会、老人卓球大会、ゲートボール大会）

②クラブ活動への支援（老健クラブ、囲碁クラブ、書道クラブ、陶芸クラブ）

（４）啓発

①福祉まつりの実施（11/10） 約 1,100 人参加

（５）各種ボランティア養成講座の開催（年間延べ回数・人数）

点字講座 15 回 102 人、手話講座 80 回 857 人

朗読講座 12 回 89 人、要約筆記講座 5 回 28 人、

拡大写本講座 2 回 10 人、視覚障害者 PC サポート講座 2 回 10 人、

自助具講座 1 回 3 人

・点訳図書・録音図書の製作

点字図書 10 タイトル、デイジー図書 36 タイトルを図書館に寄贈

(6) 健康運動講座、相談の実施（延べ回数・人数）

健康運動講座 386 回 6,870 人、身体障害者体力維持講座 61 回 778 人

健康相談 46 回 191 人、スポーツ健康相談 43 回 43 人

【高齢者ふれあいセンター朝陽運営管理事業（指定管理者）】

高齢者を対象に教養講座等の開催またクラブ活動の場の提供等により、仲間づくり、生きがいづくりを支援し、社会参加を促進するとともに、地域住民とのふれあい交流の場を提供しました。

（1）高齢者ふれあいセンター朝陽の運営管理

- ①運営懇談会の開催 年4回、延べ42人参加
- ②利用者アンケートの実施 新型コロナウイルス流行のため実施できず
- ③施設利用状況（年間延べ）

個人利用状況 14,291人、団体利用状況 699団体、10,065人

（2）事業の周知、啓発

- ①ふれあい朝陽新聞の発行（年4回）
- ②ふれあいセンター「朝陽まつり」の開催 12/1 211人参加

（3）講座、教室の開催 *回数は年間、人数は延べ

- ①高齢者健康体操講座 25回、372人
- ②ふれあい教室「うた」10回、484人
- ③ふれあい教室「レクリエーション」8回、122人
- ④誰でもできる手縫い教室 1回、14人
- ⑤男の筋力アップ体操教室 14回、159人
- ⑥はつらつ・ストレッチ体操教室 14回、200人
- ⑦GNPP体操 16回、287人
- ⑧フラダンス教室 16回、145人

（4）各種大会・行事等の開催 *回数は年間、人数は延べ

- ①バンパー大会 1回、16人
- ②ふれあいシアター 3回、119人
- ③福祉まるごと相談ひろば「いこい」 10回、351人
- ④いきいき&かみかみ100歳体操 82回、1,396人

（5）地域との連携

- ①地区市民協議会、福祉委員会への参加
- ②朝陽小学校・幼稚園との交流

（6）避難訓練等の実施

避難訓練を併設のデイサービスセンターと合同で実施
AED講習会（普通救急救命Ⅰ）今年度未実施

【権利擁護センター事業】

日常生活自立支援事業、成年後見制度に関する相談支援、法人後見事業、市民後見人の活動支援を行い、岸和田市における権利擁護支援体制の推進にあたりました。

また、なんらかの支援が必要な人の孤立を予防し、社会参加と自立支援を目的に、居場所づくり事業の企画、運営を行いました。

(1) 日常生活自立支援事業 契約件数 311 件

(内訳：認知症高齢者 123 件、知的障害者 74 件、精神障害者 114 件)

- ①福祉サービスについての情報提供、助言
- ②福祉サービス利用手続きの代行
- ③日常的な金銭管理
- ④通帳、印鑑等の預かり（保管）
- ⑤事例検討会の実施
- ⑥成年後見制度への適切な移行支援

(2) 成年後見制度の利用支援

- ①成年後見制度に関する相談支援や申立て支援
- ②権利擁護支援検討会議の実施（12 回開催）
- ③権利擁護に関する研修・セミナーの開催
(市民向けセミナー1 回、専門職向けセミナー2 回)

(3) 法人後見事業の運営

(受任件数 18 件 内訳：後見 12 件、保佐 3 件、補助 3 件)

- ①受任事案についての後見活動
- ②事業運営委員会（2 回開催）、受任審査会の開催（4 回開催）

(4) 市民後見人受任者の活動支援（受任件数 7 件）

- ①市民後見人活動の相談支援、助言（専門相談 21 回実施）

(5) 居場所づくり事業の運営（開所日 82 回、延べ利用数 575 人）

- ①居場所づくり事業の企画・運営
- ②高齢者・障害者の就労実習の企画・調整

(6) 生活支援専門員及び生活支援員の配置(専門員 7 人、支援員 9 人)

【地域包括支援センター受託事業「都市中核圏域」「久米田圏域」】

高齢者が住み慣れた地域で、できる限り自立した生活が継続できるように、本人及びその家族、地域住民、関係機関等を総合的に支援しました。

(1) 包括的支援事業

①介護予防マネジメント業務

- ・二次予防マネジメント
- ・いきいき百歳体操の立上げ支援（都市中核2件、久米田1件）

②総合相談支援業務

- ・地域におけるネットワークの構築（あんしんネットに参加）
- ・実態把握
- ・徘徊高齢者等見守りネットワーク登録者の家族やケアマネジャー、本人にヒアリングを行う。
- ・要支援判定者の基本情報を入力し、傾向調査を行う。
- ・きんきゅうキットの説明会（久米田3回）
- ・見守活動同行（都市中核9回）

③権利擁護業務

- ・高齢者虐待の防止及び対応（都市中核12件、久米田7件）
- ・消費者被害の防止及び対応（都市中核1件、久米田1件）
- ・判断能力を欠く人への支援（成年後見制度利用援助）
都市中核：4件対応　うち申し立て件数0件
久米田：6件対応　うち申し立て件数6件

④包括的・継続的ケアマネジメント

- 都市中核：ケアマネ勉強会（9回）事例検討会（5回）
- 久米田：ケアマネ勉強会（12回）事例検討会（6回）

(2) 他職種協働による地域包括支援ネットワークの構築

- 認知症サポーター養成講座の開催（都市中核16回、久米田3回）
- 久米田：キャラバンメイト連絡会議開催（1回）

(3) 地域ケア会議の実施

- 都市中核：1回
- 久米田：8回（個別地域ケア会議2回、あんしんNW合同開催6回）

(4) 生活支援体制整備業務

- 都市中核：会議2回、生活援助サービス従事者研修6回

【居宅介護予防支援事業】

高齢者が住み慣れた地域で、できる限り自立した生活が継続できるよう、自立支援を目的とした介護予防計画を作成すると共に、福祉サービス事業者との連携や地域の社会資源を活用し合的な介護予防を推進しました。

(1) 予防給付ケアマネジメント

都市中核：5,183件（直1,640件 委託3,543件）

久米田：3,316件（直1,162件 委託2,154件）

(2) 指定居宅介護予防支援事業所の運営

①介護予防プランの作成

②居宅介護支援事業所へ委託したプランの支援、指導及び進捗状況把握

【居宅介護支援事業（ケアプラン岸和田市社協）】

介護（予防）を必要とする市内の高齢者等が、居宅において日常生活を営むために必要な保健医療サービスまたは福祉サービスを適切に利用できるように、社会福祉協議会の特性を活かし、地域との連携を図ったケアプラン作成に取り組みました。

(1) ケアプラン岸和田市社協の運営

①居宅介護支援事業（介護計画作成、給付管理及び相談援助）

②事例検討会議等の開催（月4回実施）

③介護支援専門員専門研修等への参加

④特定事業所加算の取得

(2) 人員体制・実績

①介護支援専門員6人（常勤6人）体制による公平中立な立場で、自立支援につながる適切な介護計画の作成

②介護計画（年間作成数1,532件 月平均127件）

予防計画（年間作成数423件 月平均35件）

【やすらぎ東光通所介護事業】

要介護・要支援状態となった場合においても、利用者様が可能な限り在宅で、自立した日常生活を送ることができるよう、必要な日常生活上の介護及び心身機能の維持回復並びに家族の心身の負担軽減を図りました。

(1) やすらぎ東光デイサービスセンターの運営（保健センター内）

- ①週 5 日開所、サービス時間 5～6 時間型、利用定員 35 人
（開所日数：239 日、通所介護利用者延べ 3,813 人）
- ②現行相当・日常生活支援総合事業の実施
（開所日数：239 日、通所型サービス A 利用者延べ 1,479 人）
- ③会議・研修等の開催
（看護師会議・スタッフ会議・正職会議・昼食献立会議：毎月 1 回）
- ④岸和田市介護保険事業者連絡会への参画
（会議 1 回、交流会 1 回、作品展示会は今年度開催されず）
- ⑤行事、レクリエーション、制作等プログラムの実施
（お花見、七夕会、納涼会、クリスマス会、外食レク、鍋レク、感謝祭、運動会、お菓子バイキングレク、東光地区子育てサロン交流会、ボランティア訪問等）
- ⑥やすらぎ東光だよりの発行（第 90～101 号毎月発行）
- ⑦ボランティア、実習生等の受け入れ
実習生延べ 6 人、ボランティア体験プログラム延べ 3 人、個人ボランティア延べ 36 人、ボランティアグループ延べ 81 人（傾聴ボランティア 9 人、地区福祉委員会 12 人、散髪ボランティア 60 人）
- ⑧通所介護計画書、利用状況報告書の作成
（通所介護計画書→随時作成、利用状況報告書→毎月末作成）
- ⑨デイサービス事業の運営方針の検討

【ふれあい朝陽通所介護事業】

要介護状態となった場合においても、利用者様が可能な限り在宅で、自立した日常生活を送ることができるよう、必要な日常生活上の介護及び心身機能の維持回復並びに家族の心身の負担軽減を図りました。

(1) ふれあい朝陽デイサービスセンターの運営

①週5日開所、サービス時間5～6時間型、利用定員18人

(開所日数：241日、通所介護利用者延べ2,976人)

②総合事業の実施

(開所日数：241日、総合事業利用者延べ140人)

③会議の開催及び研修等への参加

(看護師会議・スタッフ会議・正職会議・昼食献立会議：毎月1回
岸和田市介護保険事業所連絡会への参加等)

④季節ごとの行事等の実施開催

(お花見、鍋レク、七夕、納涼会、敬老会、クリスマス会、製作レク等)

⑤機能訓練の実施

{ペダル漕ぎ、体操、階段昇降、筋力トレーニング(セラバンド等)}

⑥ボランティア、実習生及び職場体験等の受入れ(随時)

ボランティア延べ57人(エステ8人、散髪ボランティア12人、

傾聴ボランティア24人、歯科ボランティア6人、

特技ボランティア7人)実習生2人

【ほっと久米田通所介護事業】

利用者様が可能な限り在宅で、自立した日常生活を送ることができるよう、運動機器を活用し、心身機能の維持回復を図りました。

また、人と人のつながりを通じて利用者様や通いの場が継続的に拡大していくような地域づくりを推進しました。

(1) デイサービスセンターほっと久米田の運営

週5日開所、サービス時間3~4時間型、利用定員10人

(開所日数：262日、通所介護利用者延べ6,116人)

①地域密着型通所介護の実施

(開所日数：262日、通所介護利用者延べ2,446人)

②介護予防・日常生活支援総合事業の実施

(開所日数：262日、通所型サービスA利用者延べ3,670人)

③岸和田市介護保険事業者連絡会への参画

(運営会議5回、部会会議6回、研修会4回)

④体力測定の実施(4月90人、7月98人、11月110人、3月120人)

健康な体づくり講座

(体力測定値5月90人、通所介護計画書6月98人、栄養8月102人、満足度アンケート9月99人、口腔ケア1月100人)

⑤通所介護計画書に沿った個別アクティビティの実施

(通所介護計画書作成101人)

⑥地域運営推進会議の開催(3月文書決裁)、職業ボランティア(4月延

べ3人)、演芸ボランティア訪問(5月、8月、9月、11月、12月、

2月延べ6人)、八木北小学校町探検(11月延べ22人)

【障害福祉サービス事業】

障害のある人が在宅生活を継続する事が出来るよう、社会参加の機会の確保及び地域社会における共生が可能となるよう、サービス提供・支援を行いました。

(1) 障害者支援センター岸和田市社協の運営

①障害者総合支援法に基づく居宅介護、重度訪問介護、移動支援サービスの提供

利用者数98人以上目標、利用者数95人(サービス提供責任者2人配置)

【一般相談支援事業・地域生活支援事業（委託相談支援事業）】

障害のある人の福祉に関する様々な課題について、障害のある人等からの相談に応じ、必要な情報の提供、障害福祉サービスの利用支援、権利擁護のために必要な援助を行いました。

（１）相談センター社協「のだ」の運営

①障害児・者や家族、関係機関等からの相談窓口として、相談支援業務を実施。年間相談数（人数／対応件数）

身体 21人／189件、知的 30人／433件、精神 66人／1,371件

その他（重複障害等）11人／14件

②社会生活力を高めるための支援等

・調理訓練の実施

「らくらくクッキング」6/27、7/25、8/22、9/26 参加者延べ14人

・社会参加、余暇活動充実のための場作り

・発達障害者等のための「トレインクラブ」開催11回参加者延べ69人

・外出企画2回 12人

・啓発活動1回 7人（福祉まつりに参加）

③社会保険労務士による障害年金相談（奇数月 第2金曜日実施）

相談件数／17件

（２）地域移行支援及び地域定着支援の実施。

①地域移行支援 実施件数3件

②地域定着支援 実施なし

（３）地域生活サポート社協の運営

①障害者総合支援法に基づく自立生活援助サービスを実施。

新規契約件数／5件

【生活困窮者自立支援事業（市受託事業）】

自立相談支援事業・学習支援事業・居住支援関係・家計改善支援事業
生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを支援するため、本人の状態に
応じた包括的かつ継続的な相談支援等を実施するとともに地域における自
立・就労支援等の体制づくりに取り組みました。

（1）自立相談支援事業

新規相談受付件数 496 件、 新規相談申込件数 94 件
支援決定・確認件数 115 件、支援継続中ケース数 118 件
生活困窮者就労訓練事業の認定

（2）学習支援事業（マイルーム）※社会的居場所づくり事業

①運営場所・開催日・開催時間

福祉総合センター 毎週 2 回（月・木） 17:30～20:30

デイサービスセンターほっと久米田 毎週 1 回（水） 17:30～20:30

②登録者人数・開催回数・食事提供人数

福祉総合センター登録者数 47 人、開催回数 81 日開催

延べ 1,149 人、延べ食事提供数 868 人

デイサービスセンターほっと久米田登録者数 16 人

開催回数 42 回開催、延べ 514 人、延べ食事提供数 451 人

③イベント開催回数・担当者会議開催回数

イベント開催回数 2 回（7/30、12/1）

担当者会議 12 回（毎月）

（3）居住支援関係

・相談合計数：88 人

・CUE HOUSE 事業利用者数：13 人 621 泊

・一時生活支援事業受入利用者数：15 人 254 泊

（4）家計相談支援事業

（5）就労体験・就労訓練受け入れ人数

・福祉総合センター：11 人

（作業内容：清掃・事務処理・除草・散水作業・ポカボーカフェ）

・ふれあい朝陽デイサービスセンター：今年度はなし

・やすらぎ東光デイサービスセンター：今年度はなし

【コミュニティソーシャルワーカー設置事業】

制度の狭間や複数の福祉課題を抱えるなど、既存の福祉サービスだけでは対応困難な事案の解決に取り組みました。

(1) いきいきネット相談支援センターふれあい朝陽の運営

- ①相談ひろば「いこい」の実施（年 10 回、年間参加者数 351 人）
- ②CSW連絡協議会への参加 月 1 回参加
- ③地域での戸別訪問、相談支援の実施（年間相談件数 115 件）
- ④地域住民活動との協働・支援
- ⑤要援護者等に対する見守り・発見、相談から適切なサービスへの「つなぎ」が機能する体制づくり